

平成24年度 南房総市行政改革推進委員会 第1回会議録

- ・開催日時 平成24年7月26日(木) 午後1時30分～午後4時
- ・開催場所 南房総市役所 別館1 1階大会議室
- ・出席委員 栗原保博委員 大和田愼一委員 岩撫善隆委員 小芝京子委員 鈴木利恵委員
春原健二委員 羽山光枝委員 鈴木孝雄委員 吉田弥一委員 辻貞夫委員
川上清委員 庄司芳夫委員 伊藤綾子委員
- ・市側出席者 市長 副市長 教育長 総務部長 企画部長 保健福祉部長 市民生活部長
農林水産部長 商工観光部長 建設環境部長 富山国保病院事務長 水道部長
会計管理者 教育次長 議会事務局長 朝夷行政センター所長
総務課長 財政課長 企画政策課長
行政改革推進室長 同副主査 同副主査
- ・次 第
 1. 開 会
 2. 会長あいさつ
 3. 本部長あいさつ
 4. 議 事
 - (1) 行政改革推進計画の平成23年度取組状況報告について
 - (2) 行政改革推進委員会の組織改正(案)について
 - (3) その他
 5. その他
 6. 閉 会
- ・公開又は、非公開の別
公開
- ・傍聴者 なし

●要 旨

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 本部長あいさつ
4. 議 事
 - (1) 行政改革推進計画の平成23年度取組状況報告について

・第2期行政改革推進計画の平成23年度取組状況の概要について説明。

【主な意見】

委員 地域づくり協議会に対する支援（補助金）は、できる限り続けていくという理解でよろしいか。

企画部長 今後暫くの間は支援していきたいと考えている。

委員 地域づくりは、どのようなものを望んでいるのか。

企画部長 地域でその地域の課題を見つけ、課題に対して、自ら解決できるものは地域で解決し、行政の支援が必要なものは地域と行政で協働して解決していく、そのような取組みを行っていききたいと考えている。

委員 市役所職員は、もっと地域づくり協議会に参加してもいいのではないか。

企画部長 様々な地域の活動に対して職員も参加しているし、参加するよう呼びかけている。しかし、地域づくり協議会の会員になっているかという点、加入者は少ないと認識している。今後とも協議会活動に対して参加を促していきたいと考えている。

委員 自主防災組織の拡充について、計画どおりとなっているがどの程度拡充されたのか。

市民生活部長 各行政区にて自主防災組織を立ち上げていただいた。なお、今年度からは自主的な活動をしていただくよう呼びかけていくこととしている。

委員 防災用品備蓄のための補助金があるが、地元負担軽減のため補助率を拡充する考えはないか。

市長 市内一律に行うものではないため、受益者負担を引き続きお願いしたい。

委員 男女共同参画にて女性委員の登用率が計画より遅れているようだが、その原因は。

企画部長 委員委嘱の際には、各種団体の長をお願いするようが多いが、団体長にどうしても男性の方が多いという状況があるためである。引き続き女性委員を増やしていただくよう各部署に対して働きかけていきたい。

委員 市民環境大学について。ごみの減量化に効果があったのか。

市長 環境対策は意識改革と考えている。市民環境大学によって市民の意識が変わることを期待している。意識改革を経て、自主的な環境保全活動が立ち上げられることが望ましいが、残念ながら現在は取り組まれていない。今後、環境保全活動に発展してほしいと考えており、ここが今の課題となっている。

委員 環境保全活動に取り組もうとした時に、市は何か支援できないか。

市長 環境活動に対してご提案があれば、ご提案を汲み上げていきたいと考えている。全てできるわけではないが、検討させていただく。

委員 学校給食センターの再編が進められているが、食生活指導を十分に行える体制になっているか。

教育長 各学校に指導者を配置しており対応している。

委員 三芳の農産物流通施設の運営状況について。

農林水産部長 地元産農産物を取り扱っており、通常の出荷に加え給食センターへの供給も行っている。地元農家の生産物をできるだけ給食に利用していただいているところである。

委員 内房給食センター開設後、給食が以前よりも冷めているので改善してほしい。また、子供たちの安全のため放射線検査を行ってほしいが、検査や公表は実施していないか。

教育長 以前より冷めているという件については、指導員等を通して伺っている。学校内での配膳方法を見直すなど工夫が必要と考えており、できるだけ改善していきたい。また、放射線検

査については、定期的に実施している。

給食食材の検査については、検査機関の混雑により、週1回、1・2品目しか検査できない状況で、食材全体の安心感を担保する検査とはならないと判断されるため実施していない。また、市場に流通している品目は、一般的に国県の基準のもと安全が確認されているものと考えている。

委員 給食食材基本物資の一括仕入れについて、学校給食会から購入しているが、地元業者から購入することは考えなかったか。

教育次長 学校給食会にお願いしているのは、炊飯施設や米の安全検査に関することで、米の購入自体は、JA安房、三芳農産物流通施設、蛸まい研究会からとなっている。学校給食会での購入食材はごく一部であり、極力地元食材を購入している。

委員 道の駅の管理運営については、民間委託が基本と認識しているが、先日発表された第3セクターの統合など、引き続き市の直営で運営していくのか。

市長 道の駅については、公設民営を基本としている。公設部分に係る経費をいかに抑えていくかという視点で、引き続き効率的に運営していきたい。

委員 本市には多くの道の駅があり、引き続き健全に支えていけるのか心配である。市に負担をかけない自立できるような支援策が必要であるが、運営方針はどうなっているのか。

市長 当面大きな問題はないと考えている。しかし、施設の大規模改修が必要な時期、この時期が来た時は課題であると認識している。その時は、今後の方向性について、議会とも十分議論しなければいけないと判断している。

委員 道の駅は既に改修時期に来ており、全部は支えきれないと思うが、今後統合（集約的な施設の設置）は考えているのか。

市長 大規模な改修が必要な時期に来た際に、適宜判断していきたい。

委 員 北三原公民館について、地域への譲渡または閉鎖取壊しを考えているとのことだが、北三原地区の避難施設としても重要であり、市で残してほしいと考えるがいかがか。

教育次長 地元区長からも残してほしい旨要望を受けている。もうしばらく地元の皆さんと協議し、方向を決めていきたいと考えている。一方的に進めるということはない。

委 員 廃プラについて、今年度の取扱いはどうなっているか。

農林水産部長 市で放射能検査を行った後に処理することとしている。泥をきれいに落として搬入してください。

委 員 公共施設再編を大分進めてきているが、財政効果額が低いのはどうしてか。

教育次長 学校再編に関しては、再編によって廃校となった施設の管理費減はあるものの、通学用スクールバスを配置するなど新たな別の経費が発生し、統合前後であまり変わらないというのが現状である。

市 長 学校再編は、経費面でいうと一時的には変わらない。管理費は減るがスクールバスの配置があるためである。ただし、先々を考えれば、改修費がかからないというメリットがある。学校再編は経費の削減という視点ではなく、教育環境の整備を目的としている。

委 員 公用車の稼働状況調査はどのように行われ、また、配置替えはどう行われたのか。

総務部長 各所属の管理車両について、利用日数、利用時間、走行距離等の利用実績を調査したもので、利用実績により適正な台数を再配置したものである。

委 員 支所再編に関して、再編後市民からの意見やトラブルなどはあるか。

総務部長 再編当初は、細かな点で混乱があったようだが、現在は何もでていない。

委 員 職員適正化計画により職員数が減った。半面、非常勤職員が増えてきているが、非常勤職

員は必要か。

富山地域センターについては、事務室が大変狭い。施設改修を考えているか。

総務部長 季節的な仕事や単純労務について非常勤職員で対応している。正規職員が減った部分をそのまま非常勤職員で補っているものではない。

富山地域センターについては、応接室も含めて事務室としているので、応接室をうまく使うことも方法である。現場サイドでは、現行の運用でしばらく様子を見たいとの意見であり、現在、様子を見ている状況にある。

委 員 人事評価制度の部下による上司評価とはどういう評価か。また、良い制度となっているか。

総務部長 部下による上司評価とは、目標設定方法や業務分担方法、経営感覚などの8項目を、部下が3段階で評価する仕組みで、評価結果は、誰の評価かわからないように上司に伝え、監督者の資質向上を図ろうとするものである。

委 員 プラス志向の評価というものはあったのか。

総務部長 評価者によっては、プラス評価、マイナス評価に割れたような項目もあったが、全体の傾向としては概ね同じような評価内容となっている。

委 員 公金運用はどうなっているか。

会計管理者 基金総額、約160億円あるが、このうちの90%を国債、地方債、定期預金で運用している。定期預金については、ペイオフ対策として起債残高以内で運用している。

委 員 国債はどの程度買っているのか。

会計管理者 国債は、短期国債が歳計現金の20億円程度、長期国債が基金の5千万円程度である。

議 長 様々な意見があったが、これらの意見は、市において今後進めていく行政改革の参考とし、場合によっては的確な見直しを行い、更なる行政改革の推進に努めていただくこととしたい

かどうか。

委員一同 同意

(2) 行政改革推進委員会の組織改正（案）について

・行政改革推進委員会の組織改正（案）について説明。

【主な意見】 特になし

議 長 見直し方針に基づき、この選考方針で進めていただくこととしたいがどうか。

委員一同 同意

(3) その他について

特になし

5. その他

事務局 委員任期満了と改選について

・平成24年9月30日をもって任期満了となるため、新委員の選考を行う。

6. 閉 会